

## 2023年度 市立函館高等学校 シラバス

教科	科目	単位数	年次・コース	教科担任			
理科	物理（後半）	2	3年次	藤島 譲			
使用教科書	数研出版「物理」		使用副教材	数研出版「リードLightノート物理」 駿台文庫「センター試験物理 単元問題集」			
科目の目標			道徳教育のねらい				
日常生活や社会との関連を図りながら物体の運動と様々なエネルギーへの関心を高め、目的意識を持って観察、実験などを行い物理学的に探求する能力と態度を育てるとともに、物理学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。			科学技術の功罪等などにも折りに触れながら科学技術を正しく利用出来る資質を身につける。				
学習活動内容		育てたい6つの力（資質・能力）					
		1 主体的 学習力	2 基礎力	3 思考・ 分析力	4 発信・ 表現力	5 自他認知 ・協働力	6 計画 実行力
1	電界と磁界	○	○	○	○		
2	電流	○	○	○	○		
3	電流と磁界	○	○	○	○		
4	電磁誘導と電磁波	○	○	○	○		
5	電子と光	○	○	○	○		
6	原子と原子核	○	○	○	○		
7	物理学が築く未来	○	○	○	○		
8		○	○	○	○		
9	グループワーク	○	○	○	◎	◎	◎
10	考査	○	○			◎	◎
評価の観点	知識技能	思考判断表現		主体的に学習に取り組む態度			
	物理現象に対して、知識の習得や知識の概念的な理解、実験操作の基本的な技術の習得ができていないか。	習得した「知識・技能」を活用して課題を解決できる思考力・判断力・表現力などを身につけているか。		知識・技能の習得や思考力・判断力・表現力などを身につける過程において、粘り強く学習に取り組んでいるか、自ら学習を調整しようとしているか。			
評価の方法	次の資料をもとに観点別評価によって総合的に評価する。						
		授業での取組	課題への取組	定期考査	単元テスト	小テスト	その他の資料
	知識技能	○	○	◎	○	○	
	思考判断表現	○	○	◎	○	○	○
主体的に学習に取り組む態度	◎	◎		○	○	◎	

# 物理（後半） 授業計画

授 業 計 画					実 施 状 況	
	月 (時 数)	単元・考査等 (配当時数)	学習のねらい	学習内容 (配当時間)	単元 実施 時数	実施反省
前          後          期	4月 2	電気と磁気	電気や磁気に関する様々な現象を探究し基本的な概念や法則を系統的に理解する。  電子、原子及び原子核に関する様々な現象を探究し、原子について基本的な概念や法則を理解する。	電界と磁界	2	
	5月 5			電流	3	
	9	前期中間考査		電流と磁界	4	
	6-8月 23	前期期末考査		電磁誘導と電磁波	#	
	9月 31	原子		電子と光	8	
	10月 39	後期中間考査		原子と原子核	8	
	41			物理学が築く未来	2	
	11月 60	物理(前半)(後半)の復習			#	
	12月 60					
	19					